

 <h1>御殿山 あゆみだより</h1> <p>URL : http://www.seirei.or.jp/nurseryschool/gotenyama</p>	<p>No.292 2021年2月号</p>
	<p>聖隷福祉事業団 御殿山あゆみ保育園 宝塚市御殿山 2-1-70 TEL 0797-85-4854 FAX 0797-85-1400</p>

節分の季節となり、各クラスで由来を知り思い思いのオニづくりを楽しんでいます。ある日、大きいクラスの子どもたちが、小さいクラスに「見せにいきたい！」と自作のお面を付けて訪問していました。思いを込めてじっくりと時間をかけて丁寧に作ったものは、皆にも見てほしい一緒に喜んで欲しいものです。もちろん、事務所にも来てくれました。同じように作ったお面も、しっかり個性が出ていて、細かい所まで説明してくれました。それぞれこだわりを持って作っているのが伝わってきました。距離を取り、密を避けながら、わずかな時間でしたが交流を楽しむことが出来ました。オニも悪い所ばかりではありませんね。

さて日本で初めてコロナウィルスの感染が確認されてから一年が経ち、兵庫県に2度目の緊急事態宣言が発出されて3週間近くが経とうとしています。皆の努力と心がけで、少しずつでも良い方向に向かっていることは、希望の光です。コロナウィルスによって皆さんの生活には随分変化があったことと思います。保育園も同じく様々な変化がありました。変化に伴い、最初の頃は危険を強く感じていたのに、この状況が長く続くことで、最近は良くも悪くも少しずつ慣れのような感覚が出てきた所もあるように感じます。皆さんは、「正常性バイアス」ということばをご存じでしょうか？以前、逆瀬川あゆみ保育園で勤務していた際に、園が台風による停電に見舞われ、初めてこの言葉を知りました。その時もお便りで紹介させていただきました。

「正常性バイアス」とは心理学で使われる用語で、人が予期しない事態に直面したとき、「ありえない」という先入観や思い込み（バイアス）が働き、起きていることを正常な範囲内だと自動的に考えてしまう、心の働きのことをいいます。災害時によく起きるといわれています。

今回の新型コロナ感染拡大も、この「正常性バイアス」による危機感の欠如というものが招いたとも言われています。個人だけでなく、国全体がそのような感覚であったというのです。私たちは経験したことのない状況に、すでに1年近くも置かれています。この状況が「正常性バイアス」が最も働きやすいケースだそうです。ニュースで感染拡大を知っている一方で「自分は大丈夫」「まさか自分は感染しない」「まだ大丈夫」と思い、自分にとって都合の悪い情報を過小評価してしまった結果が今であるという認識を持っておいた方がよいのかもしれない。その安心感には何も根拠がないからです。では、どうすれば良いかということ、大切になるのが「もし自分が感染したら…」という、あたりまえの「想像力」を働かせることだそうです。園内でも日々の保育や行事のたびに想像できるあらゆることを出し合い、話し合いながら進んでいます。ご家庭でも「皆もしているから大丈夫」ではなく、大人ひとり一人が意識をし、その積み重ねが元の生活に戻る第一歩になると願って、子どもたちを守るためにも感染対策を徹底していくことを続けていきましょう。

岸本 正子

愛を知りました



「イエスは、わたしたちのために、命を捨ててくださいました。そのことによって、わたしたちは愛を知りました。
(ヨハネの手紙 一 3章16節)

宝塚栄光教会牧師 岩間 洋

キリスト教会では、2月17日(水)から受難節(レント)という期間に入ります。イエス・キリストが十字架の苦しみを受けられたことを覚え、心を静めて神の前に過ごす期間です。キリストは、罪のない神の御子でしたが、捕らえられ、叩かれ、鞭打たれ、十字架に磔になって死なれました。当時のユダヤの指導者たちの妬みを買ったことでした。しかし、実は私たちすべての人間の罪のために、私たちの身代わりに十字架につけられたのです。罪のために滅びるばかりになっていた私たちを、神は憐れんでくださり、なお愛してくださって、ご自分の独り子を十字架におかけになったのです。私たちが罪と滅びから救われるためには、これしかほかに方法がなかったのです。

神の御子キリストが私たちに代わって十字架で命をお捨てになったことを通して、私たちは本当の愛とはこういうものだと知りました。この愛を受け取って、私たちも神を愛し、人を愛する、真の愛の人にならせていただきます。

2月の行事

2日(月) 節分のつどい

年齢に応じた節分のつどいを各クラスで行います。節分の絵本を見ながら、オニの姿を想像してみたり、オニの歌を歌ってみたり・・・給食では、「鬼ライス(乳児食、幼児食)」が出ます。豆は窒息・誤嚥事故につながる恐れがあるため、「5歳以下の子どもには食べさせないください」との通達が消費者庁よりありましたので、園では食べません。

お別れ遠足(ひばり組)について

卒園の日が少しずつ、近づいてきました。例年ひばり組のみんなで思い出づくりに遠足に行っていますが、緊急事態宣言中のため、遠足については現在見合わせているところです。宣言が解除になり、できることを考えた上で、遠足をどのような形でしていくのかを話し合い、検討していきたいと思っています。決まり次第お伝えしますので、しばらくお待ちください。

27日(土) たのしいつどい(幼児クラス)

9:00~9:45 つくしぐみ 10:00~10:45 ひばりぐみ 11:00~11:45 めだかぐみ

この一年どのように子どもたちが成長したのか、保護者の方と一緒に遊ぶことを通して、見て聞いて感じていただけたらと思っています。動きやすい服装でお越しください。詳細については、後日別紙を配布しますので、ご確認ください。



お知らせ

*1月22日(金)小麦粉ねんどでおもちつきをしました。

今年はコロナ感染予防として、本物のお餅をつくことはできませんでしたが、杵と臼を使い、本物さながらのお餅つきを楽しむことができました。粘土なので食べることができないことはわかかっていても「おしょうゆでたべたいな」「きなこがいいな」など子どもたちの言葉を聞くと、少しでも食べることができたらよかったな、と感じてしまいました。来年は本物のお餅でおもちつきができる世の中になっていると嬉しいなと思います。

お願い

*お休みの電話連絡について

欠席の連絡は、なるべく8:30~9:00の間にお問い合わせ致します。(早朝の時間帯は、保育中の電話対応となるため)感染症が流行する時期ですので、体調不良の場合は、症状をなるべく詳しくお聞かせください。病院受診される際は「保育園に通っています」とお伝えください。保育園は、集団生活の場になります。ご理解とご協力をよろしくお願い致します。また、家族の方が感染症の場合もお知らせください。玄関引き渡しなど、対応させていただきます。

*インターホンの前でお名前を必ず名乗ってください

お名前が聞こえないことが多いです。不審者侵入など防止のため、ご協力よろしくお願いします。

*習い事などのお迎えについて

兄弟も一緒に降園をお願いいたします。保育はご両親共にお仕事の時のみとなっています。

*3月末の協力保育へのご協力、よろしくお願い致します

3月末に、新年度準備に向けて、協力保育日を設けています。申し込み用紙は、後日配布します。皆様のご協力をお願いいたします。

また、3月27日(土)は、保育室の新年度準備、職員全体での年度末会議が一日あります。新しい一年を過ごしていくにあたり、保育園が子どもたちにとって「安心して生活できる場」となるために、私たち職員がどうあるべきかを考える会議です。なるべくご都合をつけていただき、お家で過ごしていただきますよう、ご協力のほどよろしくお願いいたします。



2月	行事予定	
1	月	礼拝
2	火	節分のつどい
3	水	
4	木	
5	金	
6	土	
7	日	
8	月	礼拝
9	火	
10	水	
11	木	建国記念の日
12	金	
13	土	宝塚保育学会
14	日	
15	月	礼拝
16	火	
17	水	保育室開放
18	木	
19	金	避難訓練・出前児童館
20	土	園庭開放
21	日	
22	月	礼拝
23	火	天皇誕生日
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	たのしいつどい(幼児)
28	日	

★…保護者参加の行事

【3月の予定】

11日(木)卒園式リハーサル

★13日(土)第18回 卒園式

19日(金)おわかれパーティー

※27日(土)年度末会議

協力保育(弁当)

29日(月)協力保育(給食)

30日(火)協力保育(給食)

31日(水)協力保育(弁当)